

もりさんかくしかくだより



令和5年4月
社会福祉法人 東京児童協会
新宿三つの木保育園もりさんかくしかく
〒160-0015 東京都新宿区大京町29番地
TEL 03-6457-4455 FAX 03-6457-4456
morisankakushikaku@ookinaouchi.com



入園・進級おめでとうございます。

新しい年度になり、子どもたちのクラスがそれぞれ変わりました。園生活が初めてのお子さま、保護者の方もいらっしゃると思います。3月、4月は卒園・入園と出会いと別れがありますが、日々成長する子どもたちの変化に“同じ瞬間はない”と感じます。子ども家庭庁より“こどもまんなか”がスローガンとして掲げられる中、園としては今まで通り子どもたちの自主性を大切に保育に努め、行政、地域と繋がり、改めてこどもたちを中心に見守ってまいります。

令和5年度は16名の新しい園児が入園し、全園児67名の子どもたちがこれから三つの木保育園とともに過ごしてまいります。

新しい環境が子どもたちの挑戦のきっかけになるように、職員一同、子どもたちの発信をたくさん受け止め、精一杯子どもたちの“いま”の瞬間に向き合っていきたいと思っております。

保護者の皆様におかれましても、保育園生活の上で、子育ての上で、仕事の上で、新しいこと、初めてのことも多いかと思いますが、共にお子さまを支えていけるように努力してまいりますので、たくさん語り合っていきたいと思っております。

不安なことがあれば、職員にいつでもお声がけください。どうぞよろしくお願いいたします。



クラス紹介



0歳児 あひる組	10名	3歳児 はな組	13名
1歳児 うさぎ組	12名	4歳児 ほし組	8名
2歳児 ひよこ組	13名	5歳児 つき組	11名
新入園児：0歳児10名 1歳児3名 2歳児1名 4歳児2名 計67名			

保護者の皆様との連絡は以下の媒体を利用しております

※必ず確認して下さりますようお願いいたします。

ご家庭より

※登園・降園時間の打刻をお願いします。

〈0.1.2歳児クラス〉

- ・連絡帳…機嫌、体温、食事量、睡眠時間
排便の様子、家庭での様子

〈幼児クラス〉

登園・降園時何かいつもと違うことがあれば口頭、もしくは **KINDY** の園への連絡をお使いください。

保育園より

〈全クラス〉

- ・クラス投稿…クラスの様子や写真
- ・身体測定結果、健診結果
- ・保護者連絡…連絡事項、緊急の際の連絡

〈0.1.2歳児クラス〉

機嫌、体温、食事量、睡眠時間、排便の様子
保育園での様子



0歳児 あひる

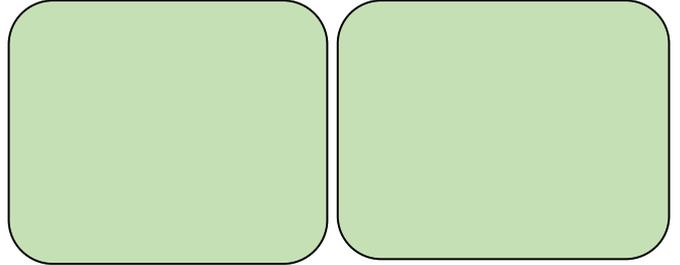


手掴み食べや食具を用いて様々な食材に触れて食事を楽しんでいます。保育者が援助を行おうとすると“自分で食べたい！”と伝える様子も見られるようになってきました。「美味しい！」と仕草や言葉で伝えるだけでなく、友だちと微笑み合って“美味しい”という気持ちを共有している様子も見られています。今後も楽しい雰囲気の中で食事を楽しんでいきたいと思っています。

散歩に出掛けると「電車！」「救急車！」「葉っぱ！」等様々な発見をしながら散歩を楽しむ子どもたち。友だちと手を繋いで一緒に歩く際に、友だちが止まったら歩くのを待ったり、手が離れたら“手を繋ごう！”と手を差し出したりして関わりを楽しみながら歩いている様子を見て成長を感じています。今後も子どもたちと一緒に様々な小さな発見をしたり、やりとりをしたりしながら散歩を楽しんでいきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにする
- ❖春の自然を感じながら季節ならではの植物や食べ物等に興味を持つ



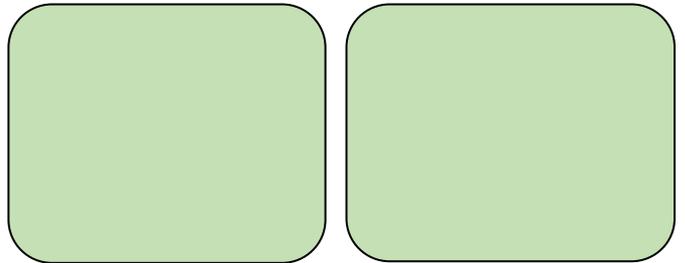
1歳児 うさぎ



身の回りの事を率先して行うことが多くなり、保育者が戸外へ行く準備を促すと上着や帽子、靴下等自分のマークから取り出して一人で準備を整えています。靴下はその日によって絵柄や色が違う為、「今日は電車なんだ」「パンダだよ」等と絵柄や色を保育者や友だちに見せるのを楽しみながら履いており、一人で履けた際にはたくさん褒めて自信や達成感に繋がれるようにしています。散歩では、大番児童公園まで歩いています。事前に約束事を伝えることで、友だちや保育者と手を繋いで歩くことや公園で遊具を順番に使うことを確認し合っている姿が見られています。また、「一緒にブランコやろう」「動物さん楽しいね」と友だちを誘って気持ちを共有し合ったり公園の遊具に興味を示したりしながら遊んでいます。今後も様々な場所へ散歩に行き、子どもの発見や気付き、興味を大切にしていきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにする
- ❖春の自然を感じながら季節ならではの植物や食べ物等に興味を持つ



2歳児 ひよこ

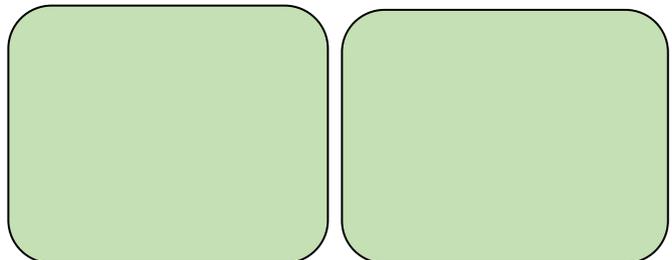


進級に向けて日々様々なことに挑戦している子どもたちは、食事で完食したお皿を「見て！」と保育者に満面の笑みで伝えたり、脱いだ服を畳んだことに自信を持ち、喜んで保育者に見せたりしています。保育者と一緒に喜びを共有することで「もうすぐお兄さん、お姉さんになるからね！」と話している子どもたちの姿は、たくましく見えました。

先日“言葉”についての活動を行い、言われて嬉しかった言葉についてみんなで考えていると「一緒に遊ぼうって言ってもらって嬉しかった」「だいきって言ってもらえて嬉しかった」と、一人ひとりが思いおもいに意見を申し合いました。言われて嬉しかった言葉を桜の花びらに書き、どんどん桜が満開に近づいていく様子を見て「桜咲いたね！」と話したり、花びらに書かれた言葉の意味について考えたりしていました。これからも、子どもたちにとって親しみやすい活動を通して、思いやりあふれる毎日を過ごしていきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇新しい環境や玩具、保育者に慣れ、安心して過ごせるようにする
- ❖春の暖かい気候の中で、十分に身体を動かして遊ぶことを楽しむ



3 歳児・4 歳児・5 歳児 幼児



【春が来た！】

暖かい日が続くようになり、その中でも子どもたちが夢中になっているのは虫探しです。先日、もりっこ広場で蟻を見かけた子が「みんな！見て！蟻がいるよ！」と声を掛けると、たちまちたくさんの友だちが掛け寄ってきて、蟻の観察をしていました。「女王蟻なのかな？」「春になったから外に出てきたんだね！」と話している姿があり、中には図鑑を見たり絵に描いたりして蟻の発見を喜んでいる姿がありました。

また、虫だけではなく、植物を見つけたり暖かさを感じたりする中で春が来たことを感じている子もいました。戸外活動と聞くと体を動かして遊んだり玩具で遊んだりする姿を想像することが多いと思いますが、日向ぼっこをしたり友だちと座って話したりと、ゆったり過ごす子もいます。暖かさの中でゆったりと過ごせるのは春ならではの遊びや過ごし方が出来るように活動を行っていきたいと思います。

【友だちだいすき！】

友だちと過ごす時間が増えていく中で、「今日は〇〇ちゃん来る？」「〇〇ちゃん大好き！」と、友だちと一緒に過ごす楽しさや嬉しさを感じている様子が多くなってきました。今までは一人で集中して遊ぶことが多かった子どもたちも「〇〇ちゃん一緒に遊ぼう！」と言って、友だちを誘って一緒に遊ぶことを楽しむことが増えてきました。一方で、相手との気持ちの違いを受け入れることが難しかったり気持ちがすれ違ったりしてトラブルになってしまうこともあります。保育者が一緒に話をして相手の気持ちを知れるように援助しています。

声掛けだけではなく絵本を読む等の活動を通して相手の気持ちを考えたり人それぞれ気持ちがあることを知るきっかけ作りも行っています。友だちとの関わりを通して、楽しさだけではなく葛藤や我慢など、様々な経験を通して人間関係が育まれていきます。また、友だちとの関わりだけではなく、園での様々な経験を通して子どもたちは成長をしていきます。その成長していく子どもたちの姿を保護者の方と一緒に見守っていきたいと思っています。

【新しいことに挑戦！】

「やってみたい！」「これやりたい！」と様々なことに挑戦しようとしている子が増えています。はな・ほし組の子どもたちも進級した自分の姿に自信を持ち、自分のことだけではなく困っていると友だちや年下の子を手伝ったり生き物や植物のお世話をしたりと、園生活に意欲的な姿が見られます。今までは遠慮がちだった子も「わたしもやりたいな！」と挑戦してみたい気持ちを伝えてくれることがあり、そういった部分が学びに向かう力に繋がっていったらいいなと考えております。もちろん、新しいことに取り組むことに慎重になる子もいますが、その際にはその子の気持ち受け止め、楽しさや嬉しさを味わえるような声掛けをしたり援助の仕方を考えて行っております。今後も安全を守りながら、子どもたちの挑戦してみたいという気持ちを大切に保育を行っていきたいと思っています。

<今月の目標>

3歳

◇進級したことを喜び、新しい環境や生活リズムに慣れ安心して過ごせるようにする

❖幼児クラスの生活の仕方や約束事を知る

4歳

◇新しい環境や保育士等に慣れ、一人ひとりの欲求を満たし、情緒の安定を図れるようにする

❖新しい保育士等や友だちに親しみをもち、一緒に好きな遊びをする

5歳

◇保育士等と信頼関係を深めながら、年長という意識を持って安心して過ごせるようにする

❖日常生活に必要な挨拶を丁寧に行う

食育だより

《園の食事について》

～年間目標～

『美味しく楽しく食べる子ども』

乳幼児期から豊かな食の体験を重ねる事は、生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送る基礎となります。当法人では、年間目標を基に季節や旬の食材に合わせ日々食事を提供しています。また、「植えるの“植”・触るの“触”・食べるの“食”」の3つの“しょく”を乳幼児期の「しょくいく」として日々の教育、保育に取り組んでいます。

今年度1年を通して「園と家庭をつなぐ食」を大切にしていきます。より園の食事内容を理解して頂けるよう、食事の展示・食育コーナー・おたより・ホームページ等でもお伝えしていきますのでぜひご覧ください。

～年間予定～

『季節の食材“旬”について』

昨年度は郷土食を献立の中に取り入れて日本の様々な風土に親しみをもち、その土地ならではの食事を子どもたちと一緒に味わってきました。そこで、今年度は各季節に旬を迎える野菜・果物・魚について子ども達に伝えながら3つの『しょくいく』に取り組んでいきます。旬の美味しい食べ物に親しみを持つだけでなく、旬を通して日本の美しい四季に親しみをもちつ事が出来るような献立を1年間提供していこうとおもいます。

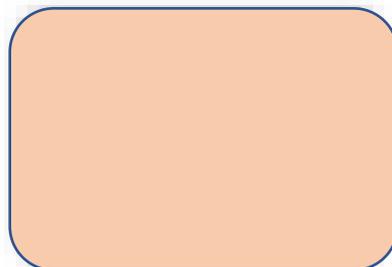
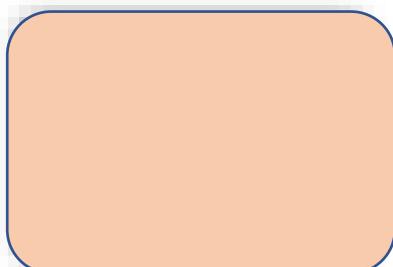
～4月献立の思い～

今年度も園で過ごす1日1日を大切に、美味しく、安心・安全な給食を提供していきます。

- ★新しい環境に慣れ楽しく食事ができるよう、家庭での食事のように親しみやすい献立を取り入れています。
- ★子どもたちが食べやすいように食材や切り方、味付けに配慮しています。
- ★春野菜に親しみ、香りや味覚を楽しめるように旬の野菜を多く取り入れ、食材に興味を持てるように工夫をし、色彩でも春らしさを感じられる献立にしています。
- ★青空ランチ(テラスで食事をするなど普段とは違う雰囲気の中での食事をする)を取り入れ、楽しい雰囲気の中食事が出来るようにしていきます。
- ★友達と一緒に食べる楽しさや喜びを感じながら、落ち着いて食事をする事ができるように家庭的なランチルームを心がけています。

～昨年度の食育の様子～

テーマ野菜の「新たまねぎ」と「新ごぼう」についてお話をしました。“新”がつくと、いつも食べている野菜と何が違うのだろう？と、一生懸命考えていました。今の時期にしか食べられないことを伝えると、「今度食べてみる！」と張り切って答えてくれました！



《園での食事の配慮として次の事に気をつけています》

◇旬の食材を豊富に献立に取り入れています。

◇安心、安全な食材を仕入れています。

◇だしは市販だしの使用を控えています。

かつおや昆布、野菜のくずからだしをとるなど、各園で素材の味を活用する工夫をしています。

◇味付けは薄味で素材の味を活かすように心がけています。

乳児は酸味のあるサラダや汁物などは食べやすいように配慮し、提供しています。

◇個々の喫食量を把握し、成長に見合った盛りつけをしています。

◇その他美味しく食べてもらうために、その日の天候や活動状況に見合った温度や調味、

見た目にも楽しみとなる彩り、食べやすい切り方や食具・食器の使用にも配慮しています。

《園で提供しない食材について》

誤嚥事故を防止するため、以下の食材に関しては園にて提供をしません。ご家庭でもなるべく控えることをおすすめします。

〈園で提供しない食材〉

食 材	理 由
煎り大豆、うずらの卵、飴、球形チーズ	球形という形状が危険な食材のため
ミニトマト、巨峰、マスカット、さくらんぼ	球形という形状が危険な食材のため、大玉トマトやデラウエア等に代替する
餅、白玉団子	つるつるしているため、噛む前に誤嚥してしまう危険が高いため
いか	小さく切ることで、加熱すると固くなりかみ切れず、気道に入る危険がある食材のため
カニ、種実類（アーモンド、ピーナッツ）、マンゴー、キウイ、そば	乳幼児は食物アレルギーを引き起こしやすい食材と言われているため

〈園の離乳食で提供しない食材〉

食 材	理 由
えび、パイナップル	乳幼児は食物アレルギーを引き起こしやすい食材と言われているため
こんにゃく、白滝、練り製品（かまぼこ、竹輪）	誤嚥を防ぐため
チョコレート、生クリーム、プリン、カスタードクリーム	乳児期に合った味（甘味）ではないため
ココア、紅茶、ミルクティー、緑茶、ほうじ茶	カフェインが入っているため
はちみつ、黒糖	ボツリヌス菌が含まれているため
フランスパン、ベーグル	固く、食べづらいため。食パンやロールパンに代替える。
胚芽米、雑穀米、押し麦	消化に負担がかかるため
小魚	乳児期に合った固さでないため



